



SHIRAKAWA NO SEKI (SHIRAKAWA CHECKPOINT)

It is said that "Shirakawa no seki" was built around the 8th century to check on the comings and goings of peoples and things from Northeast Japan.

Though the checkpoint was abolished after several centuries, the place became known as an "Utamakura", names of places which are quoted in Waka (traditional Japanese poetry).

A lot of famous poets such as Noin and Basho visited this place and wrote poems. Even today here has been a favorite place for poets.

白河の関は、8世紀頃、東北地方を往来する人と物資を取り締まるために設置されたと言われていました。数世紀後に廃止されましたが、やがて歌枕として知られるようになります。能因や芭蕉など、多くの有名な歌人がこの地を訪れ、和歌を詠みました。今日でも、ここは歌人あこがれの地となっています。

日本に来てから、さまざまな地域に行ってみて、大きな都市は過ごしにくいと思いました。白河は緑が多くて「田舎っぽい」ところが大好きです。また、英語の授業では、元気で面白い子が多くて、いつも笑って楽しい時間を過ごしています。



ブルック・ミーガン先生
(オーストラリア)

白河の関はもちろん、南湖公園、小峰城も行きましたが、特にお城は建物の形が興味深いと思います。ちょっと難しいかもしれませんが、できれば日本のお城を全部巡ってみたいです。

英語でひとこと!

It's ok to make mistakes!
Never give up!



Hello

(失敗しても大丈夫! 決して諦めないで!)

誰でも失敗から学ぶもの。失敗を恐れず、諦めないよう、相手を励ます言葉です。

この石垣は、表面には粗く加工した面や、自然に割れた面が残り、石材の大きさや形が一定ではない特徴があることから、慶長年間頃(1600年代はじめ頃)に築かれたものと考えられます。小峰城では最も古い時期の石垣で、同じような特徴を持つ石垣は、三重櫓の北面でも確認できます。

慶長年間頃の小峰城は、会津領の支城のひとつでした。この時期の城下を描いたとされる絵図(慶長古図)にも、今回発見した石垣が描かれています。

調査地点周辺の盛土の観察結果



▲発見した石垣
(西から)



▲石垣を発見した地点

竹之丸南面の石垣修復に伴う発掘調査で、現在の石垣面から7mほど内側の地点から、土の中に埋もれていた石垣を発見しました。

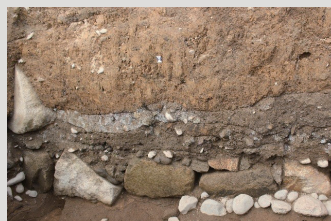
小峰城の石垣

文化財課 ☎ 2310

石垣復旧メモ

今回発見した石垣の場所は、当初、工事で掘削する予定でしたが、貴重な遺構を守るため、計画を一部変更し、現状のまま保存しました。

今回の発掘調査では、これまで絵図や文献でしか分からなかった、会津領時代の姿や丹羽長重による大改修の内容などを確認することができ、小峰城の歴史を考えるうえで、重要な発見となりました。



▲発見した石垣 (南から)

果や、現在の石垣との位置関係などから、初代白河藩主丹羽長重が行った小峰城の大改修(1629/32)の時に、竹之丸が南側と東側に拡張されたため、会津領時代の石垣は一部が取り除かれ、盛土の中に埋められたと考えられます。

④ 災害復旧で分かったこと
④ 発見された会津領時代の石垣